

あ と が き

力を抜いて、ちょっと遊びを入れながら少しずつやり続けていたら、気がつけばゴールに辿り着いていました。決して目指した完成形ではありませんでしたが、緊迫したスケジュールのなかでの結実には十分満足しています。実はハンドルなどの「遊び」も英語ではPLAYというようです。これがなければガチガチのまま、運転をすれば事故が起きて、機械の作業もまったくできないのです。

やり残した感のある部分も多々ありますが、これまでやって来たこともすべて含めて作品と考えれば、それはこれからの展開に残しておいてもいいのかなと思います。

昨年度はヴィジュアルな展開を考えて、「オールカラーで写真がタppi、インターネット公開をメインにする」という前提で論集を作成したのですが、完成後大学図書館HPのリポジトリサービスにアクセスして、自宅のパソコンから開こうとしたら一箇所に数十分かってしまいました。全部見るには、接続の環境によっては数秒から数時間にもなるようです。原因は不明ですが、かえって見てもらう機会は減ったのかもしれないと心配しています。

今回写真はあまりなく、堅い論述を離れ短くまとめていったので、ネットで見ると問題はないものと思います。また毎日少しずつ楽しんでもらえればと思います。映画やディズニー関連の論もあるので、写真はなかなか掲載できませんでしたが、イラストなどでイメージを膨らませてもらいたいと思っています。

第一部の楽しいエピソードは、実は成長の過程をなぞっています。少年だった頃の無邪気な探検から始まり、恋に目覚め、孤独を感じ、旅に出て、愛を知り、家族愛に思いを馳せ、趣味を広げ、やがて休息の重要性を知る。また動き、趣味を持ち、自分を知り、自己をしっかりと確立し、険しくもすばらしい人生を歩みだす。そんな流れが読み取れたらいいなあという配列にしました。

授業のなかで観た作品には早速『アナと雪の女王』も登場しました。ほかに購入した『塔の上のラプンツェル』や『リトル・マーメイド』もこれほど完成度が高い作品とは知りませんでした。『ちいさなプリンセス ソフィア / はじまりのものがたり』もDVD購入で鑑賞。学生でも見ていないものを探すのは楽しいサプライズです。私のお薦め『シンデレラⅢ 戻された時計の針』の完成度は抜群で、今まさに陰のトップバッターです。アクションあり、サスペンスあり、考えさせられるシチュエーションありと魅力満載。「シンデレラ」を観たあとに鑑賞すればさらによくわかります。みんなが歓声をあげて観ているのを横目で見ていると、エンターテインメントの本質的が詰まった作品とはなにかを考えさせられます。

王子とお姫様のお話にもすでに大きな変化が起きてきています。女性が男性に頼り、お金持ちと結婚してメデタシメデタシというプリンセスストーリーはもはや死滅しました。男女愛は永遠なものではなく、血のつながりのみが信頼できるものとして、家族愛、兄弟姉妹愛がそれに代わる愛のテーマの中心に来ています。もともとメルヘンで楽しい夢物語のファンタジーにもリアリズムの波が押し寄せ、人々の心に厳しい現実を突きつけてきます。

しかしそんなに厳しく人生を見つめなくてもいいのではないのでしょうか。どうせさびしい人生ならば、愛を夢見て、ロマンスに憧れ、理想の男子「プリンス・チャーミング」を探して、魅惑のプリンセスに夢を馳せながら、「銀色に輝くよろいを着て白馬にまたがった勇敢な騎士がさらいに来てくれる日」を待ってみる気になる映画に、ひと時浸ってみるのも悪くないでしょう。こんな殺伐とした時代だからこそ「ハッピーエンドのラブストーリー」にもう一度惹かれるのです。

「ハッピーエンドがだーいすき」でいいじゃないですか。それは今を生きるための処方箋、心の妙薬なのかもしれないのですから。

次の展開は何かなんて今ではまだ考えられませんが、もし新基軸を打ち出す必要があるとするならば、それはもしかすると研究教育の枠組みを大学から解き放ち、社会も巻き込んだ大きなサークルにすることかもしれないと考えたりもしています。来年は一度学外に広く寄稿を呼びかけてみようかなと思ってみたりする終幕でした。

またお会いする日を楽しみに待ちながら・・・

Bye! (けんちゃま。。) MONIKER This Year

橋本 賢二



平成 27 年 2 月 発行 (February, 2015)

楽しい時間とハッピーエンド
— 夢・遊び・謎・スイーツ&ラブストーリー —

Enchanted Time and Happy Ending
: Dream, Pastime, Mystery, Sweets & Love Stories

発行者 **大阪教育大学 米文学研究室**
〒 582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY
(Faculty of American Literature)
4-698-1 Asahigaoka, Kashiwara,
Osaka, 582-8582 JAPAN.

編 著 **橋 本 賢 二**
Editor & Author : Kenji HASHIMOTO

印刷所 **株式会社アイジイ**
〒531-0072 大阪市北区豊崎7-7-2
06-6371-0321

表紙作成等 撮影 FILM : 欧米言語文化コース3年 齋藤 遥
撮影協力 : 特別支援教育教員養成課程1年 新熊 さおり
特別支援教育教員養成課程1年 加藤 未来
家政教育小学校教員養成課程1年 中西 雅美

